

平成30年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針	平成30年度重点取組					
	取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
環境保全全般	1 環境基本計画の推進	環境の保全に関する施策の総合的かつ計画的な推進	京都市環境基本計画 京都市環境教育・学習指針	・京都市環境審議会1回、環境基本計画評価検討部会2回開催 ・京都市環境基本計画年次報告書「環境レポート」の公表（平成30年11月）	（今後の重点事項） 計画及び指針に基づく取組の推進	環境総務課
	2 生物多様性保全	生きものの生き環境の保全	京都市環境基本計画 京都市生物多様性プラン - 生きもの・文化豊かな京都を未来へ -	・「京の生きもの・文化協働再生プロジェクト認定制度」の運用（取組団体数：221団体（平成30年度末））	（今後の重点事項） 計画に基づく取組の推進 ・生物多様性に対する理解の促進 ・生物多様性保全の活動に市民・事業者・大学・市民団体等の多様な主体の参画・連携を促すための環境整備	環境管理課
		理解し行動する市民の支援		・「生きものフェスタin宝が池公園」の開催（来場者数：約2,500人） ・自然観察会「親子生きもの探偵団」及び「地域生きもの探偵団」の開催（11回） ・「京の生きものホットスポット調査」の実施		
		活動を促す仕組みとネットワークの構築		・「京・生きものミュージアム～京都市生物多様性総合情報サイト～」の運用 ・「京都市生物多様性保全活動登録制度」の運用（登録数：114人33団体（平成30年度末））		
	3 京都環境賞	環境の保全に貢献する活動を実践している個人、団体を「京都環境賞」として表彰	京都市環境基本計画	・表彰件数：17件	（今後の重点事項） 計画に基づく取組の推進	環境管理課
	4 生活環境の保全	ダイオキシン類や微小粒子状物質（PM2.5）等の大気汚染物質や主要河川の水質等の常時監視		・ダイオキシン類の常時監視地点数：46地点 ・大気汚染の常時監視局数：16局 ・水質汚濁の常時監視地点数 ①公共用水域：42地点、②地下水：43地点		環境指導課 環境共生センター
		公害関係法令に規定する施設を設置する工場・事業場への立入監視・指導		・立入調査等件数：3,559件		
	5 地球温暖化対策計画の推進	「京都市地球温暖化対策計画」の着実な推進	京都市地球温暖化対策条例	・本市における温室効果ガスの排出量：約710万トン（平成29年度実績）	（エネルギー消費量） ピーク時（平成9年度）から約26%削減（平成29年度実績） （再生可能エネルギー導入量） 平成22年度から4.3倍に増加（平成29年度実績、ごみ発電除く） （今後の重点事項） 各計画に基づく取組の推進 ・市民・事業者の省エネ・節電の促進に向けた、制度や支援等の推進 ・再生可能エネルギーである太陽光発電システム、蓄電システム、太陽熱利用システム及びHEMSのさらなる利用促進	地球温暖化対策室
	6 「京都市エネルギー政策推進のための戦略」の推進	大規模排出事業者の自主的な排出量削減を図ることを目的とした事業者排出量削減計画書制度の推進	京都市地球温暖化対策計画<2011-2020> ・気候変動への更なる挑戦	・特定事業者の平成29年度実績報告書の受付、公表（特定事業者の温室効果ガス総排出量約188.5万トン（平成29年度実績））		地球温暖化対策室 施設管理課 施設整備課
		コージェネレーションシステム（熱電併給）の普及拡大によるエネルギーの有効利用の促進	～低炭素社会実現に向けた道筋 プロジェクト“0”への道～	・エネファーム設置助成件数：644件		
		HEMS・BEMSの導入など電力需要の「見える化」による総量抑制とピークカット・ピークシフトの促進	京都市エネルギー政策推進のための戦略	・蓄電システム設置助成件数：343件 ・HEMS設置助成件数：150件 ・BEMS導入助成件数：4件		
		エコ学区ステップアップ事業による学習会の開催、省エネ診断の実施	京都市バイオマスGO！GO！プラン - 京都市バイオマス活用推進計画 - <2011-2020>	・学習会等の実施回数：78件		
		太陽光発電システム、蓄電システム、太陽熱利用システム、エネファーム（家庭用燃料電池システム）及びHEMSの設置助成	- クルマのかしこい利用を進める - 京都市自動車環境対策計画<2011-2020> 京都市役所CO2削減率先実行計画	・太陽光発電システム助成件数：577件 ・蓄電システム助成件数：343件 ・太陽熱利用システム助成件数1件 ・エネファーム助成件数：644件 ・HEMS助成件数：150件 （蓄電システム、エネファーム及びHEMS再掲）		

平成30年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成30年度重点取組				
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考
低炭素型のくらしや 持続可能なエネルギー 社会の実現	6 「京都市エネルギー政策推進のための戦略」の推進	創エネ・省エネへの理解や関心の向上につなげる「創エネ・省エネプロモーション事業」の実施	(同上)	・啓発イベント「すまいの創エネ・省エネわくわく広場」の実施(9月, 11月で計6回)	(同上)	(同上)
		ワンストップ窓口におけるすまいの創エネ・省エネ関連設備等の導入相談		・京安心すまいセンターにおける説明, 受付, 相談		
		地域が主体となって, 地域に太陽光発電や小水力発電など再生可能エネルギーを導入しようとする取組を支援する「再生可能エネルギー導入支援事業」の実施		・支援団体数: 7団体		
		バイオディーゼル燃料の利用		・バイオディーゼル燃料製造量: 82万リットル ・使用車両数 ①バッカー車: 148台, ②市バス: 108台		
		クリーンセンターでのごみ発電によるエネルギー回収の最大化		・発電量: 1億4, 130万kWh ・売電量: 6, 365万kWh ・売電額: 8億1, 486万円		
	7 水素エネルギーの普及促進	F C Vの普及促進(水素学習と合わせたF C V体験乗車事業, 企業等へのモニター制度によるF C V貸出事業の実施)	・スマート水素ステーションとF C Vを活用した体験型水素学習事業参加者数: 延べ632人 ・企業等へのモニター制度によるF C V貸出件数: 9件	(同上)	地球温暖化対策室	
	8 市民による地球温暖化対策の推進	「エコ学区」ステップアップ事業による学区の状況に応じた多彩なプログラムの実施(学習会の開催, 省エネ診断の実施等)	・学習会等の実施回数: 78件			
		「DO YOU KYOTO?」推進事業の実施	「DO YOU KYOTO?」関連イベント参加者数: 1, 005, 911人			
		全市立小学校における「こどもエコライフチャレンジ推進事業」の実施	実施校数: 164校(対象学年に児童が在籍する全市立小学校)			
	9 事業者による地球温暖化対策の推進	事業者排出量削減計画書制度の推進	・特定事業者の平成29年度実績報告書の受付, 公表(特定事業者の温室効果ガス総排出量約188. 5万トン(平成29年度実績)) (再掲)			地球温暖化対策室 環境管理課
		K E S 認証取得の促進	K E S 認証: 846件保有(平成30年度末)			
	10 運輸部門における地球温暖化対策の推進	エコドライブ推進事業の実施	登録者数 ①平成30年度新規: 21, 561人, ②累計: 207, 800人	地球温暖化対策室		
	11 地球温暖化対策のための市役所の率先実行	エコカーへの転換の促進	中小貨物運送事業者への天然ガス自動車等購入補助件数: 1件			
		京都市役所からの温室効果ガス排出量削減の推進	・京都市役所からの温室効果ガス排出量: 平成16年度から22. 8%削減(平成29年度実績)			
		12 国際的な地球温暖化対策の推進	「C O P 2 4」及び「イクレイ世界大会2 0 1 8」における「京都宣言」及び本市の地球温暖化対策の発信	・「C O P 2 4」(平成30年12月ポーランド・カトヴィツェ市)における発信 ・「イクレイ世界大会2018」(平成30年6月カナダ・モントリオール市)における発信		
	気候変動に関する政府間パネル(I P C C)第4 9回総会の京都開催に向けた取組		・市内各地で11回開催			
	「K Y O T O地球環境の殿堂」表彰式及び「京都環境文化学術フォーラム」の開催		・平成31年2月に開催			

平成30年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成30年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
ごみを出さない循環型社会の構築	13	環境先進都市・京都の更なる進化に向けた2Rと分別・リサイクルの促進	食品ロス削減等推進事業	新・京都市ごみ半減プラン - 京都市循環型社会推進基本計画（2015-2020） -	・「食べ残しゼロ推進店舗認定制度」認定店舗数 ①飲食店・宿泊施設版:1,009店舗, ②小売店版:303店舗 ・食品の販売期限等に係る商慣習の見直しに関する調査・社会実験の実施 ・コンビニエンスストア及び食品スーパーから排出される食品ロスに係る調査の実施 ・「食品ロス削減全国大会in京都」の開催（平成30年10月） ・フードバンク活動等に取り組む団体に対する助成（2件） ・地域学習会「しまつのこころ楽考（がっこう）」開催回数：251回 ・「エコ修学旅行」参加校数：231校	（今後の重点事項） 計画に基づく取組の推進 ・食品ロス、紙ごみ、使い捨てプラスチック削減取組等の一層の推進	ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所 環境共生センター
			生ごみ減量推進事業		・NOレジ袋&食品ロスゼロキャンペーン実施回数：21回 ・「食べ残しゼロ推進店舗認定制度」認定店舗数 ①飲食店・宿泊施設版:1,009店舗（再掲）		
			事業者報告制度の運用		・事業者報告制度：提出事業者数500件（提出率100%）		
			市民モニター制度の運用		・市民モニター数：49人 ・事業所等訪問件数：16件		
			イベント等のエコ化の推進		・京都市認定エコイベント件数：141件 ・リユース食器利用促進助成件数：47件 ・分別リユースごみ箱貸出件数：77件		
			マイボトル推奨等サポート事業の実施		・マイボトル推奨店舗数：21社268店舗		
			環境施設見学会「ごみ減量エコパスツアー」の実施		・参加人数：2,248人 ・実施回数：109回		
			紙ごみ削減推進事業		・マンション等の共同住宅で新たに古紙類の回収を実施（1,422棟） ・「大学生・ごみ減量サポーター事業」学生サポーター数：7大学26人		
			小型家電リサイクル資源の活用～都市鉱山から文化財の保全・再生へ～		・市民が排出した使用済小型家電から回収した「金」を100%使用した「京都マラソン2019の優勝メダル」の制作、優勝者への授与		
			地域や学校単位での生ごみ、落ち葉等の堆肥化の取組の推進		・生ごみ・落ち葉等堆肥化活動団体助成件数：11件		
			地域単位で古紙類、古着類、缶・びん類等の資源物を回収するコミュニティ回収の拡大・支援		・コミュニティ回収等の集団回収実施団体数：2,941団体（平成30年度末）		
			バイオディーゼル燃料として活用する使用済てんぷら油の回収量の拡大		・回収拠点数：1,776拠点（平成30年度末） ・回収量：175,135リットル		
			せん定枝の分別・リサイクル推進事業の実施		・せん定枝の分別・リサイクル推進事業のモデル実施		
	移動式拠点回収事業の積極的な推進	・移動式拠点回収事業の実施：353回					
	14	第3次京都市産業廃棄物処理指導計画の推進	排出事業者や地域から信頼される処理業者の育成・指導	第3次京都市産業廃棄物処理指導計画	・排出事業者への立入指導件数：133件 ・優良な処理業者の育成に向けた情報公開の推進 ・「第19回環境フォーラムきょうと」参加者数：892人 ・夏休みエコパスツアー～さんばい施設見学会～参加者数：57人	（今後の重点事項） 計画に基づく取組の推進	廃棄物指導課

平成30年度 環境政策局運営の総括表

基本方針・重点方針		平成30年度重点取組					
		取組名	目標	計画・条例等	実績	備考	所属等
ごみを出さない循環型社会の構築	15 大岩街道周辺地域の良好な環境づくり		大岩街道周辺地域の継続的な監視活動の実施	—	・職員による監視週3回、委託による監視週4回(平日昼間2回、平日早朝1回、休日1回)	(今後の重点事項) 継続した監視、指導及び検査等の実施	環境指導課 廃棄物指導課
			民間事業者による岡田山撤去作業の指導等を通じた安全・適正かつ計画的な事業実施		・撤去量：38,200㎡		
			岡田山周辺の土壌、地下水等の環境調査、廃棄物検査及び交通量調査の実施		・環境調査、廃棄物検査及び交通量調査の実施		
	16 ごみの適正処理や既存施設の整備		民間事業者との協働による新たな魚アラリサイクルシステムの確立	新・京都市ごみ半減プラン - 京都市循環型社会推進基本計画 (2015-2020) -	・平成30年度末で京都市魚アラリサイクルセンターを廃止後、民間事業者の取引による魚アラの安定的なリサイクルを維持するため、魚アラ中継施設を整備	(今後の重点事項) 計画に基づく取組の推進	まち美化推進課 まち美化事務所 生活環境美化センター 施設管理課 施設整備課 クリーンセンター 埋立事業管理事務所 魚アラリサイクルセンター
			東部山間埋立処分場の延命に向けた対策		・焼却灰の資源化の試行実施 (人工砂化：約200 t)		
			クリーンセンター等における廃棄物の適正処理及び効率的な運営		・施設保全計画に基づく効率的な維持管理の実施 ・不適物搬入調査回数：162件		
		17 南部クリーンセンター第二工場 (仮称) の建替え整備	南部クリーンセンター第二工場 (仮称) の建替え整備		・整備工事の実施	(令和元年10月稼働予定)	施設建設課
		18 地域との連携に基づく総合的な環境行政の取組推進	地域における自主的なごみ減量、リサイクル活動の拡大		・まち美化事務所やエコまちステーションを中心とした地域との細やかな連携 ・京都市ごみ減量推進会議の活動支援	(今後の重点事項) 計画に基づく取組の推進	ごみ減量推進課 まち美化推進課 まち美化事務所 (エコまちステーション)
	19 観光地トイレのおもてなし向上プロジェクト	国際文化観光都市・京都にふさわしいトイレ環境の整備の推進	—	・「観光トイレ制度」の認定箇所：48箇所 (平成30年度末) ・公衆トイレのリニューアル箇所：9箇所	(今後の重点事項) ・観光地におけるトイレの充実	まち美化推進課	